

Haiku in English

「Unit2 NEW HORIZON3 English Course」(東京書籍)

本単元で育成する「21世紀型スキル」

◎表現力・コミュニケーション力

1 単元設定の理由

【単元について】

本単元は学習指導要領(3)話すこと[発表]イ「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。」ことをねらいとし、設定した。

本単元では、海外でも愛される日本の伝統文化の魅力をとりあげる。英語俳句を書くことを通して、言語や文化の違いを理解することのできる単元である。

言語材料は現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形を扱う。ハワイの友達に自分たちのことをより詳しく知ってもらうために、自分の書いた英語俳句を用いて、好きなことや頑張ってきたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことから、本校が目指す「21世紀型スキル」の表現力・コミュニケーション力を育成するのに適した単元といえる。

【生徒の実態】 9年1組21名(男子11名、女子10名)

① 本単元にかかわる生徒の実態

本学級の生徒は、ペアやグループ活動を好み、英語学習に苦手意識をもっている生徒もペアやグループの力を借りながら、課題をやり遂げようとする姿勢が見られる。事前のアンケートでは、「聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりすることができる」に肯定的回答をした生徒は75%であった。一方で、言語材料の知識・理解の定着に課題があることから、単語だけの発話であったり、まとまりのある内容を英語で話す力には弱さが見られる。

② 学校図書館活用にかかわる生徒の実態

「より詳しい情報を知りたいときに図書資料やICT機器を活用している」と回答した生徒は45%であり、「自分の考えを表現するために、ICTを使用している」と回答した生徒は60%であったことから、学校図書館やICTの活用には課題があることがわかった。

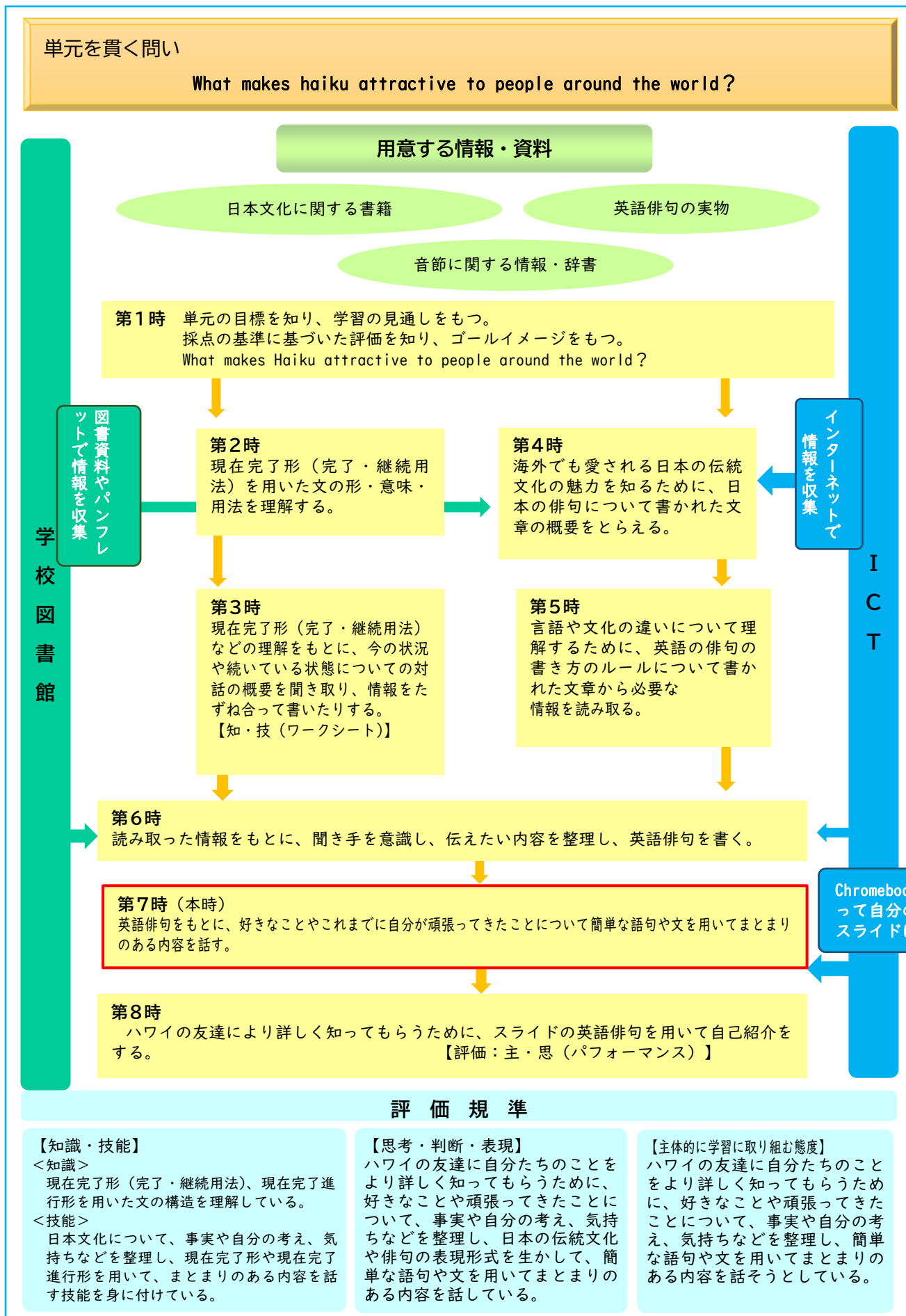
【指導に当たって】

- ・帯活動で生徒の興味関心のある題材を扱い、話す活動を継続的に行う。
- ・言語活動の目的、場面、状況を明確にし、聞き手にわかりやすい展開や構成などを考えさせる。また、話す内容をメモなどし、コミュニケーションの見通しをもたせ、話の内容に一貫性をもたせる。
- ・何をどのような表現を用いて伝えるとよりよくなるか考えさせ、生徒の発話内容を広げる。
- ・日本文化・英語俳句に関する書籍を整備し、生徒が自らの問いを解決していけるような環境を整える。
- ・評価規準を生徒と共有して、最終的なゴールのイメージをもたせるとともに、個々の目標を具体的に設定させ、活動に取り組ませる。

【単元の目標】

- 現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の構造を理解している。【知識及び技能】
- ハワイの友達に自分たちのことをより詳しく知ってもらうために、好きなことや頑張ってきたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。【思考力・判断力・表現力等】
- ハワイの友達に自分たちのことをより詳しく知ってもらうために、好きなことや頑張ってきたことについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話そうとしている。【学びに向かう力、人間性等】

2 単元構想図（指導と評価の計画）



3 本時の学習（本時 7／8時）

(1) 本時の目標

○ハワイの友達に自分たちのことをより詳しく知ってもらうために、自分が好きなことやこれまでに頑張ってきたことについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。

※後日パフォーマンステストを実施のための活動となるので、本時は評価しない。

(2) 準備物

○図書資料（事前に辞書を準備しておく） ○原稿のコピー

○Chromebook（前時に俳句を書いたスライドを準備しておく）

(3) 学習の展開

| 学 習 活 動 | 指導上の留意事項（○）及び「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て（◆） | 評価規準（評価方法）及び学校図書館・ICT活用のポイント |
|---|--|---|
| 1 Small Talk 2 本時の中心課題を確認する。 | ○興味関心のあることについて話をする。 | |
| 好きなことや頑張ってきたことをハワイの友達に分かりやすく説明しよう！ | | |
| 3 評価を確認し、自己目標を設定する。 4 グループで俳句を発表し合い、評価基準を基に、アイデアを交流する。 | ○B 評価のモデル文を提示し、A 評価にするためにどのようにすべきか交流する。 ○評価シートにどうすればもっと伝わりやすいのかアドバイス等を付箋に書いて交流する。 ◆机間巡視を行い、声かけを行う。 ・アドバイスの視点を与える。 | <div data-bbox="1114 1301 1449 1464" style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;"> ICT活用のポイント ・スライドの俳句を提示する。 </div> |
| 5 各班で一人ずつ発表し、全体交流する。 | ○「なるほどな！」と思ったアドバイスを全体で共有する。 （今の時点での改善策があれば発表する。） | |
| 6 アドバイスを基に自分の原稿を作り直す。 | ○もらったアドバイスをもとに、自分の原稿や俳句を推敲する。 | <div data-bbox="1114 1731 1449 1933" style="background-color: #00c853; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;"> 学校図書館活用のポイント ・第4時で収集した情報を活用する。 ・必要であれば辞書を活用する。 </div> |
| 7 学習を振り返るとともに、次の学習の見通しをもつ。 | | |

(4) 板書計画

6/21 (水) **めあて** 好きなことや頑張ってきたことをハワイの友達に分かりやすく紹介しよう!

<My Haiku>

Road to my goal
I practice table tennis hard
I never give up

<ALT 'S Haiku>

・話す順番
・好きなものの具体的な説明
・俳句の例における, 気持ちの部分を増やす

What you wanted to say

英語俳句とは

日本のルールより厳しくない

- ①例えば季語はいつも必要というわけではない。
- ②音節がいつも必要というわけではない。

※教科書 P26より

【評価シート】

| 条件 | [1] 相手を引き付ける工夫 文章構成等 | [2] 事実、エピソード | [3]: 自分の考えや気持ち |
|----|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識した文章構成になっている。 ・相手のことを考え、場面や状況を詳しく説明している。 ・魅力を詳しく伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・好きなこと頑張ってきたことについて、エピソード、事実(5W1Hなどの内容)を用いて詳しく説明をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや気持ちを話している。 |

※ 3つ0なら A 評価 / 2つ0なら B 評価